

科学研究費補助金（基盤研究（S））研究進捗評価

課題番号	20228003	研究期間	平成20年度～平成24年度
研究課題名	ゲノム育種によりトラフグの優良品種作出をめざす	研究代表者 (所属・職)	鈴木 譲（東京大学・大学院農学生命科学研究科・教授）

【平成23年度 研究進捗評価結果】

評価	評価基準
A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
○	A 当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
	B 当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
	C 当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である
<p>(意見等)</p> <p>本研究は、従来、魚類の優良品種の作出という基本的な問題に、ゲノム情報を取り入れて耐病性品種の作出を目的とするものであり、幾つかの重要な進展があり研究は概ね順調である。</p> <p>研究は、高密度の連鎖地図の作成、それを用いた有用遺伝子探索に進みつつあり、有用形質の範囲も形体のみならず、生理（耐病性、免疫機能）、行動、性決定に至るまで広範囲で水産上重要な形質を網羅しており、さらに性統御（全雄生産）、魚類共通マーカーの開発等の実用上の新規成果を見出している。</p> <p>最終的に遺伝子機能と形質の問題を解明するために、今後、遺伝子のノックアウト等の研究成果を期待したい。</p>	